

2006年度

Block 5 テュートリアル課題

課題番号 1

息切れが気になる橋本さん



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

血液内科 寺村 正尚

2006-B5-1

息切れが気になる橋本さん

シート1

橋本幸彦さんは50歳の会社員です。半年前から疲れやすさを感じるようになりました。さらに、1ヶ月前から階段を昇ると息が切れ、心臓がドキドキするようになりました。

[抽出を期待する事項]

易疲労感

息切れ

動悸

2006-B5-1

息切れが気になる橋本さん

シート2

最近、風邪をひきやすくなり、なかなか治りません。また、ぶつけた覚えがないのに四肢にあざができるようになり、病院を受診しました。

[抽出を期待する事項]

易感染性

出血傾向

紫斑

シート3

身体所見では、眼瞼結膜に高度の貧血を認め、眼球結膜に黄疸を認めました。心尖部に最強点を有する Levine II 度の収縮期雑音を聴取しました。肝脾腫は認めませんでした。四肢には紫斑が多数認められました。

[抽出を期待する事項]

貧血

黄疸

出血傾向

汎血球減少症

溶血性貧血

貧血や出血傾向の成因

血球の産生機序

シート4

骨髄検査が行われ、その後、本人と妻は担当医師から病気の説明を受けました。骨髄での血球産生が低下しているばかりでなく、溶血も認められるとのことでした。治療法としては、造血幹細胞移植と免疫抑制療法がありますが、免疫抑制療法の方がよいでしょうと言われました。説明を受けた後、医師からその説明内容を記載した文書を受け取りました。

[抽出を期待する事項]

骨髄の構造と機能

骨髄の低形成

血球の産生機序

再生不良性貧血

溶血性貧血

発作性夜間血色素尿症

免疫抑制療法

造血幹細胞移植

インフォームドコンセント